

民俗資料（昔の道具）の見学について

出雲市文化財課では、昔の生活道具や農具などの民俗資料を収集保管しており、これらの見学や体験の対応を行っています。展示資料は手に触れることはできませんが、昔の道具の実物を間近にご覧いただけるほか、石臼や洗濯板、黒電話など実際に体験可能なものもありますので、社会科学習にご活用ください。

見学・体験等を希望される場合は、希望日の概ね1カ月前までに文化財課（出雲弥生の森博物館）へお問合せの上、別紙申込書にてお申込みください。また、あわせて保管場所の各施設にも日程をご確認いただくようお願いいたします。

なお、見学スペースに限りがあるため、1回あたり約1時間で40人程度までの対応となります。多人数の場合はクラス毎に時間を分けるなどの対応させていただきますので、ご相談ください。

保管場所	資料の概要
斐川文化会館 民俗資料室 ※休館：月曜日 電話73-9180	①主に斐川平野で使用されていた農具や生活用具 ②第二次世界大戦時の戦争遺産資料
佐田行政センター 3F 民俗資料室 電話84-0111	主に佐田地域で使用されていた農具及び生活用具、 神戸川の漁具、養蚕具など

※児童が石臼で米粉をひいたり、洗濯板を使用しての洗濯、黒電話等につれることができます。
※火曜日は、出雲弥生の森博物館が休館日であるため、見学等の対応ができません。

【昨年度以前の実施状況】



見学風景(斐川文化会館)



洗濯板を使用しての洗濯体験

【問合せ】

出雲弥生の森博物館（出雲市文化財課）
博物館企画係

電話：25-1841

FAX：21-6617

メール：yayoi@city.izumo.lg.jp

記載例

別紙

出雲市役所 文化財課（博物館企画係） 行
（FAX：0853-21-6617）

ふるさと歴史学習事業

民俗資料室（昔の道具）見学申込書

■学校名 〇〇小学校
(ふりがな) みんぞく しろう
■担当 民俗 四郎
■TEL 00-1234 ■FAX 00-5678

1 実施希望日

第1希望 令和 2年 〇月 △△日(木) 時間 9:45 ~ 11:00
第2希望 令和 2年 ☆月 ▽日(月) 時間 9:45 ~ 11:00
第3希望 令和 年 月 日() 時間 : ~ :

2 見学場所 斐川文化会館

※施設への事前確認 (済 ・ 未済)

3 対象学年・学級数 3 年生 2 学級

4 参加予定者数 児童・生徒 50 人 引率教員 4 人

5 見学内容 (↓ 表形式になっています)

<input type="checkbox"/> 見学のテーマ	<u>昔の生活用具に触れてみて、今の生活との違いを知る</u>
<input type="checkbox"/> 見学のイメージ (具体的な内容)	<u>見学と体験をクラスで交代して行いたい。体験・見学を30分ずつで計60分、全体の質問時間を10分程度設けたい。</u>
<input type="checkbox"/> 触れたい道具 (あれば)	<u>石臼、洗濯板、黒電話</u>
◇ その他特に連絡したいことがあれば記載ください	
<u>事前学習として、校内にある昔の道具昔の道具を調べます。(なまえや使い方)</u>	

申込みは、希望日の1か月前までをお願いします。

業務の都合によりご希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。